

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 7 年 6 月 6 日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所 南勢拠点長 佐伯 公康

1. 調達内容

- | | |
|---------------|--|
| (1) 調 達 件 名 | 南伊豆庁舎海水取水設備清掃点検業務 |
| (2) 調 達 仕 様 | 入札説明書による。 |
| (3) 履 行 期 限 | 令和 7 年 9 月 1 5 日 |
| (4) 履 行 場 所 | 静岡県賀茂郡南伊豆町石廊崎 1 8 3 - 2
国立研究開発法人水産研究・教育機構
南伊豆庁舎 |
| (5) 入 札 方 法 | 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 1 0 0 分の 1 0 に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 1 1 0 分の 1 0 0 に相当する金額を入札書に記載すること。 |

2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成 1 3 年 4 月 1 日付け 1 3 水研第 6 5 号）第 1 2 条第 1 項及び第 1 3 条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和 7 ・ 8 ・ 9 年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等契約」の業種「建物管理等各種保守管理」の資格保有者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 7 7 号）第 3 2 条第 1 項各号に掲げる者でないこと。

3. 入札説明書等の交付方法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。
- ① 直接交付
静岡県賀茂郡南伊豆町石廊崎 1 8 3 - 2
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所南伊豆庁舎管理チーム
電話 0 5 5 8 - 6 5 - 1 1 8 5
F A X 0 5 5 8 - 6 5 - 1 1 8 8
- ② 宅配便着払いによる交付
任意書式に「南伊豆庁舎海水取水設備清掃点検業務入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あて F A X 送信すること。
- ③ メールによる交付
任意書式に「南伊豆庁舎海水取水設備清掃点検業務入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あて F A X 送信すること。

4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関し質疑がある場合には、令和 7 年 6 月 2 0 日までに上記 3. あてにメール（アドレスは入札説明書に記載）又はファックスにて質疑を行うこと。当

日までの質疑を取りまとめ、回答は入札説明書受領者全員に對して行うとともに、当該入札説明会に代える。ホームページにて公表する。なお、当該日以降に質疑が発生した場合も随時受け付け、同様に対応する。個人に関する情報であって特定の個人を識別し得る記述がある場合及び法人等の財産権等を侵害するおそれのある記述がある場合には、当該箇所を伏せ又は当該質疑を公表せず、質疑者のみに回答することがある。

5 . 入札の日時及び場所等

(1) 入札の日時及び場所
令和7年6月27日14時00分
静岡県賀茂郡南伊豆町石廊崎183-2
国立研究開発法人水産研究・教育機構
南伊豆庁舎会議室

(2) 郵便による入札書の受領期限及び提出場所
令和7年6月27日12時00分
3 . ①に同じ。

6 . その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金
免除。
- (3) 入札の無効
本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否
要。
- (5) 落札者の決定方法
予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は農林水産省大臣官房予算課の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による。

7 . 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先
次の①及び②いずれにも該当する契約先
①当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等※注1として再就職していること
②当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること※注2
- なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。
- ※注1 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えたと認められる者を含む。
- ※注2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。
- (2) 公表する情報
上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。
- ①当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名
- ②当機構との間の取引高
- ③総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
- ④一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報
①契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機

構における最終職名等)

②直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他

当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了解願います。

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成19年2月15日文部科学大臣決定)に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」(URL:http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf)をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書)は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

業 務 仕 様 書

1. 件 名 南伊豆庁舎海水取水設備清掃点検業務
2. 業務目的 本業務は、南伊豆庁舎の海水取水設備及び関連設備の清掃・点検を実施し、海水の安定供給機能を維持することを目的とする。
3. 業務場所 静岡県賀茂郡南伊豆町石廊崎 183-2
国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産技術研究所南伊豆庁舎
4. 履行期限 令和7年9月15日
5. 業務内容
 - 1) 海水取水管内の清掃・点検
 - ・潜水作業により、取水管の着水槽側の付着物除去や清掃を行い、目視観察により不具合箇所の点検を行うこと。
 - ・取水管内部の清掃作業はピグ洗浄工法により着水槽側から取水口に向けてポリピグ（クリスクロス 450A）を圧送して行い、同作業を2回実施すること。
 - ・同作業に必要なポリピグについては、新規に補充（予備を含めて2個）して行うこととする。
 - 2) 取水管先端の清掃・点検
 - ・潜水作業により、取水管先端及び点検口の付着物除去や清掃を行い、目視観察により腐食劣化及び不具合箇所がないか点検を行うこと。
 - 3) 着水槽の清掃・点検
 - ・潜水土により、着水槽内壁及び底面を点検するとともに、槽内に堆積している砂泥等を水中ポンプにより排出し、内部関連設備の付着物を除去すること。
 - 4) 浮標ブイ式取替え
 - ・既設浮標ブイについて、同等品に交換すること。
 - ・交換後は、不具合がないか点検すること。
 - ・既設浮標ブイ（丸ブイ 33cm オレンジカラー、中間ブイ、係留ロープ、シャックル）一式
 - 5) 海水自吸タンクの内部清掃
 - ・ポンプ棟内に設置されている海水自吸タンクの内部およびスクリーンの付着物を除去すること。方法は、自吸タンク4台（別添図）の上部のボルトナットを外してスクリーン2個を取りだし、スクリーンおよび自吸タンク内部をブラシ等で清掃すること。

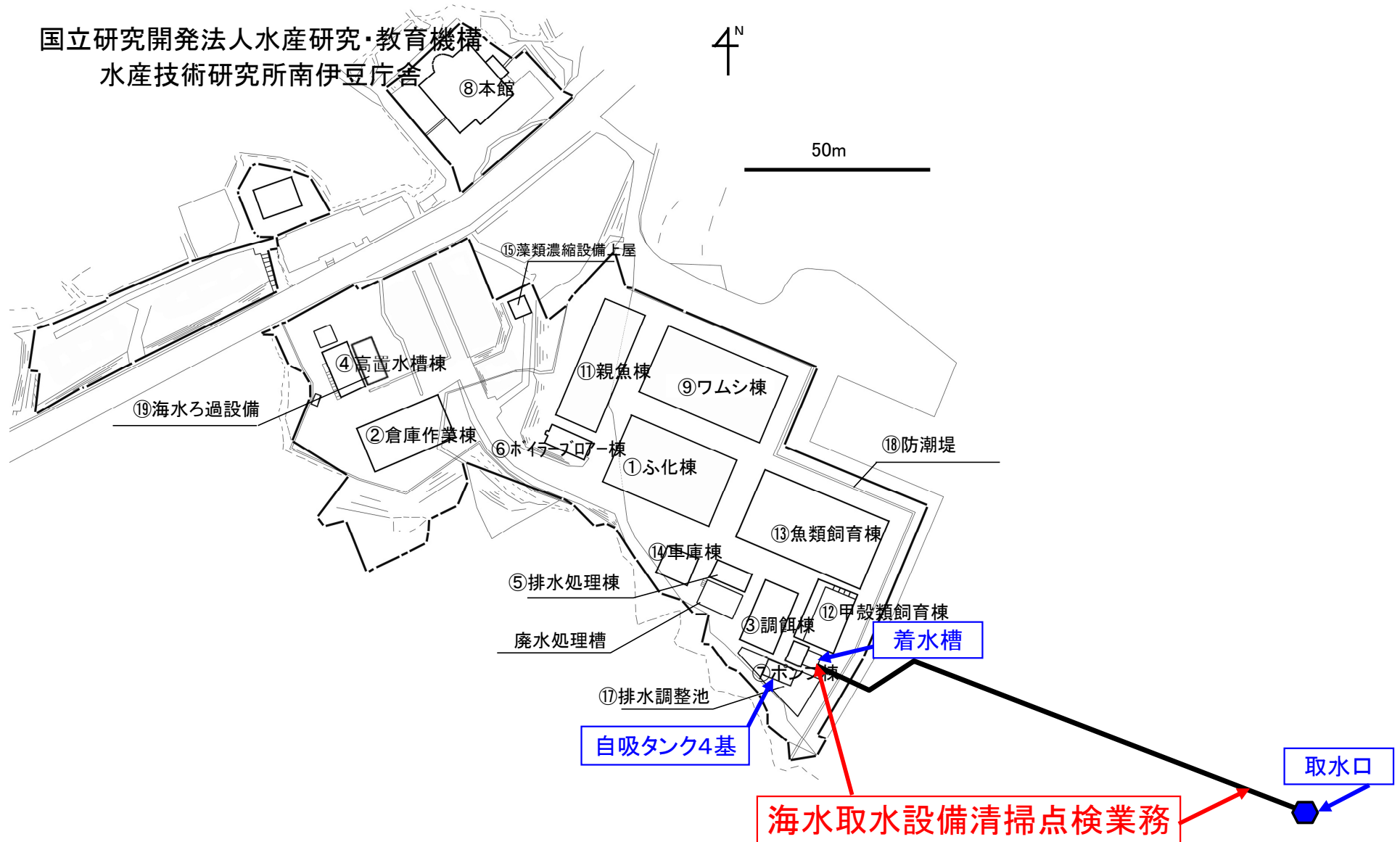
6. 特記事項

- 1) 取水管内の清掃作業中に、ポリピグの詰まり事故等が発生した場合には、早急に取水確保を図る必要があるため、当庁舎担当職員と協議の上、対応すること。なお、上記費用については、別途協議の上、決定とする。
- 2) 取水管内清掃のために海水取水を停止する時間は 9:00～16:00 までの最大 7 時間とし、他の時間は海水取水状態を維持すること。
- 3) 本業務の着手に当たり、事前に作業計画及び作業工程表を提出すること。
- 4) 着水槽までの進入路が狭いため、使用する重機等の大きさには留意すること。また、取水管着水槽側のベント管及びランチャーの脱着の際には、クレーン用の作業口が小さいため作業の際に留意すること。
- 5) 本業務により発生した廃材、清掃後の汚泥等は場内引渡しとすること。
- 6) 本業務完了後に竣工報告書及び関連資料を提出すること。
- 7) 本業務の実施に当たり、事前に海上保安庁及び伊豆漁業協同組合等の関係機関に届出を行うこと。

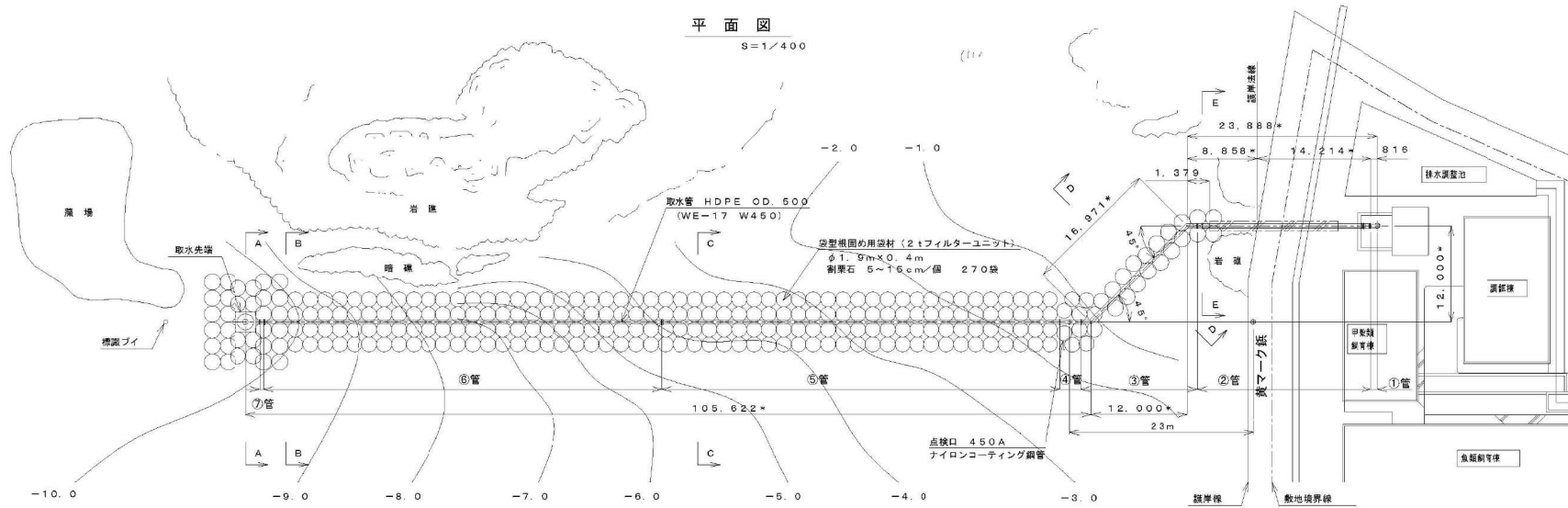
7. その他

詳細については担当職員の指示に従うこと。

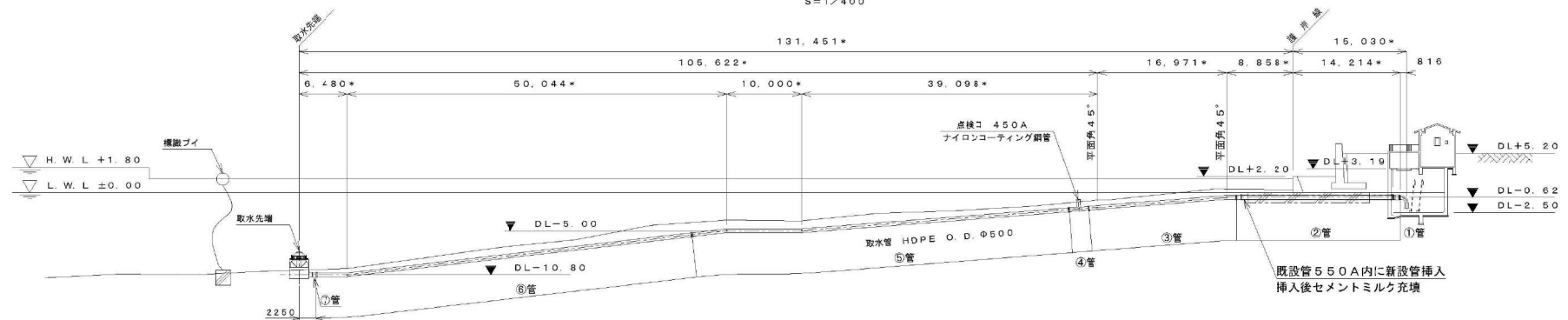
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所南伊豆庁舎



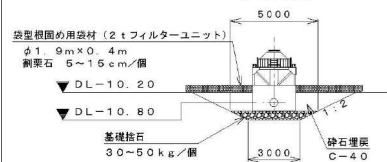
平面図
S=1/400



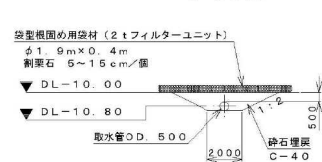
縦断図
S=1/400



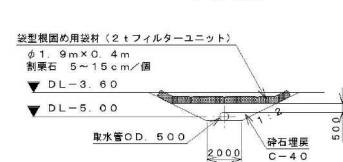
A - A
S=1/200



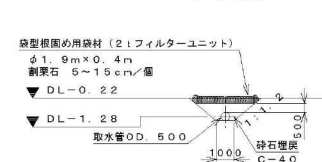
B - B
S=1/200



C - C
S=1/200



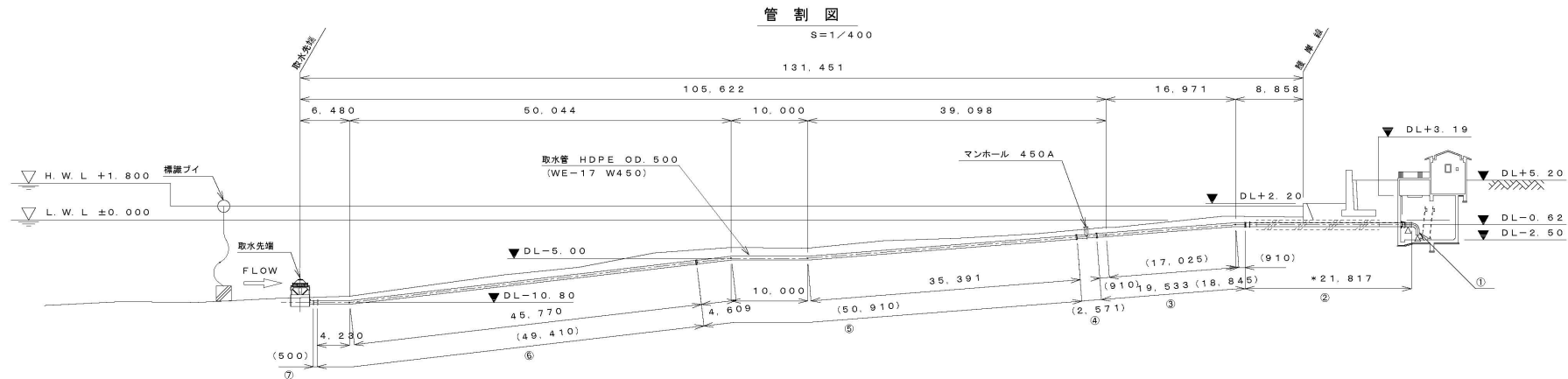
D - D
S=1/200



E - E
S=1/200



- 注記)
- 1) 水深は、設計図数値を示す。
 - 2) *付数値は、設計図数値を示す。
- (既設管撤去し、同ルートに取水管を据付)



管 No.	形 状	数 量	仕 様
①		1	SGP450A ナイロンコーティング 片端 500A JIS10k フランジ 吊ベース×2箇所、電気防食陽極付 B. N. 2W (SUS316L)、パッキン (EPDM) ▲: 着水槽内サポート受け (SUS316L)
②		1	既設取水管内挿入後、着水槽側ルーズフランジ取付 高密度ポリエチレン管 O. D. φ500×t29.7 両端 ルーズフランジ 500A JIS10k 相当 (SS400+ナイロンコーティング*) 止水差①、② (U-PVC) t30 φ503貫通穴付 (既設取水管端部止水) *数値は現場調整 B. N. 2W (SUS316L)、パッキン (EPDM) ▲: 着水槽内サポート固定 (SUS316L)
③		1	高密度ポリエチレン管 O. D. φ500×t29.7 両端 ルーズフランジ 500A JIS10k 相当 (SS400+ナイロンコーティング*) φ500用ウエイト管 (FC200) ※約3m取付 : 7組取付 B. N. 2W (SUS316L)、パッキン (EPDM)
④		1	SGP450A ナイロンコーティング 両端 500A JIS10k フランジ 点検口 450 A JIS10k フランジ、内蓋付 450A JIS10k 止水フランジ 吊ベース付 電気防食陽極、ボンド線取付プレート付 B. N. 2W (SUS316L)、パッキン (EPDM)
⑤ ⑥		2	高密度ポリエチレン管 O. D. φ500×t29.7 両端 ルーズフランジ 500A JIS10k 相当 (SS400+ナイロンコーティング*) φ500用ウエイト管 (FC200) ※約3m取付 : 17組取付 B. N. 2W (SUS316L)、パッキン (EPDM)
⑦		1	SGP450A ナイロンコーティング 片端 450A JIS10k フランジ 片端 500A JIS10k フランジ ボンド線取付プレート付 B. N. 2W (SUS316L)、パッキン (EPDM)

注記)

- 据付寸法は、設計図による。
- 《数値》は、実施寸法を示す。
- 高密度ポリエチレンパイプ組立寸法は、施工時温度を考慮して決定。

増養殖研究所南伊豆庁舎海水取水管更新工事

図面番号	取水管管割図			図尺
	4	2013.08		

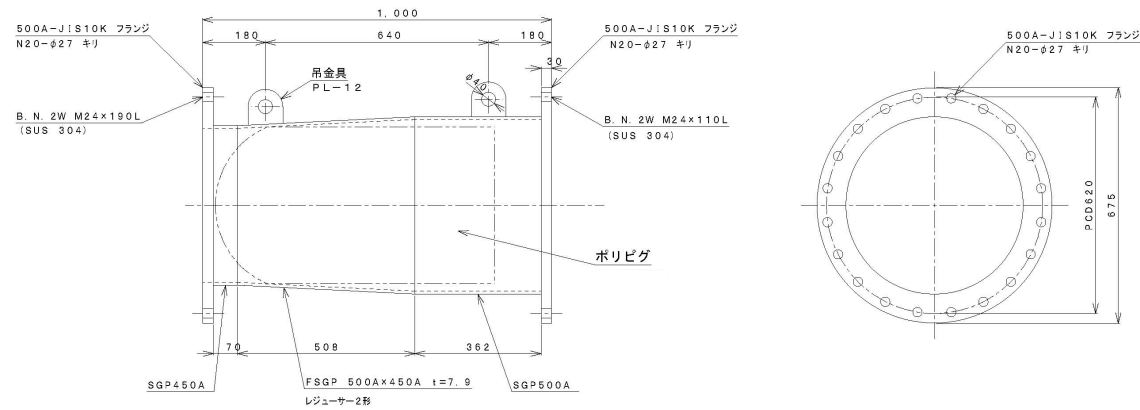
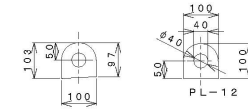
1/400

ランチャー

S=1/10
 材質：SS400, SGP, FSGP
 塗装：非特定化学物質型タールエポキシ樹脂塗装0.4mm以上
 製作数：1組
 重量：約157kg

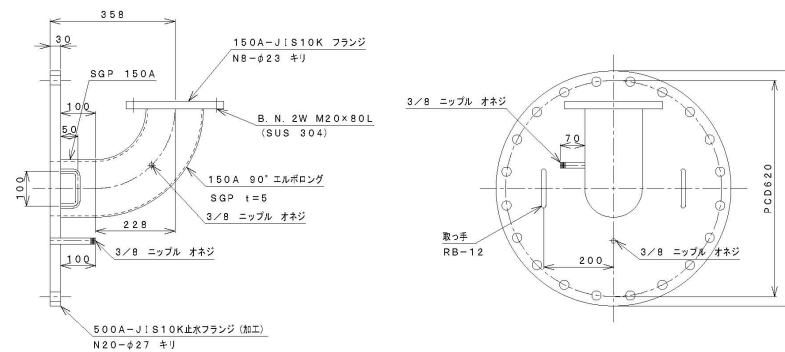
吊金具

PL-12



ランチャー蓋

S=1/10
 材質：SS400, SGP, FSGP
 塗装：非特定化学物質型タールエポキシ樹脂塗装0.4mm以上
 製作数：1枚
 重量：約96kg

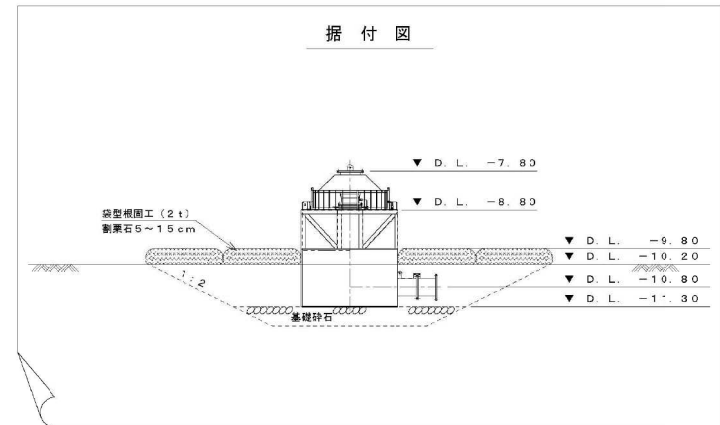
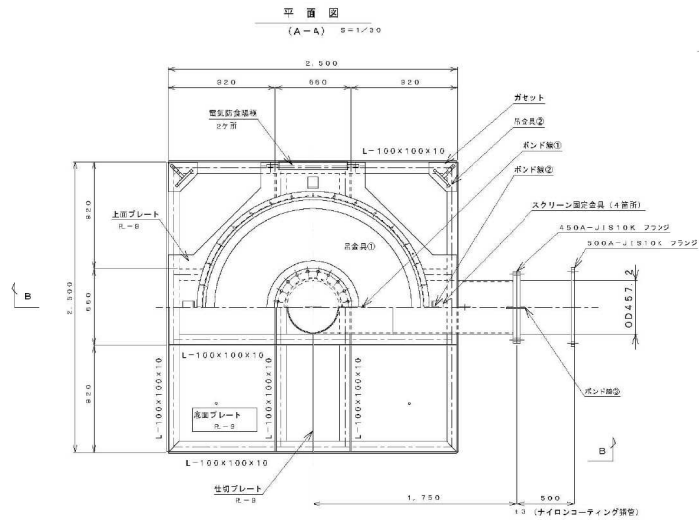


増養殖研究所南伊豆庁舎海水取水管更新工事

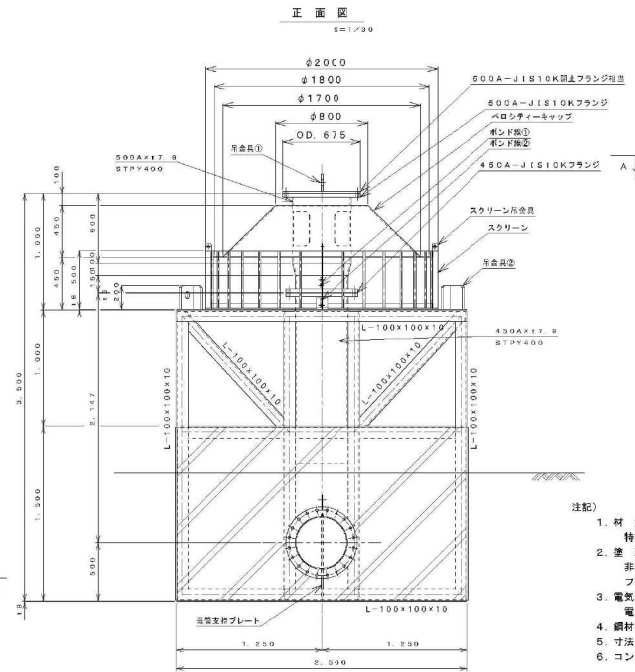
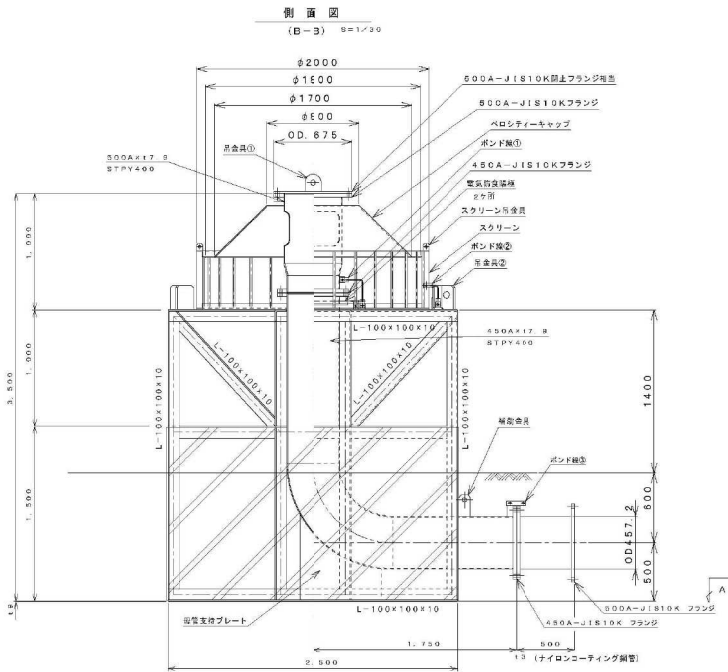
図面番号	付属品3 (ランチャー)			縮尺
	9	図名	2013.08	

縮尺 A2
 1/10

取水先端一般図

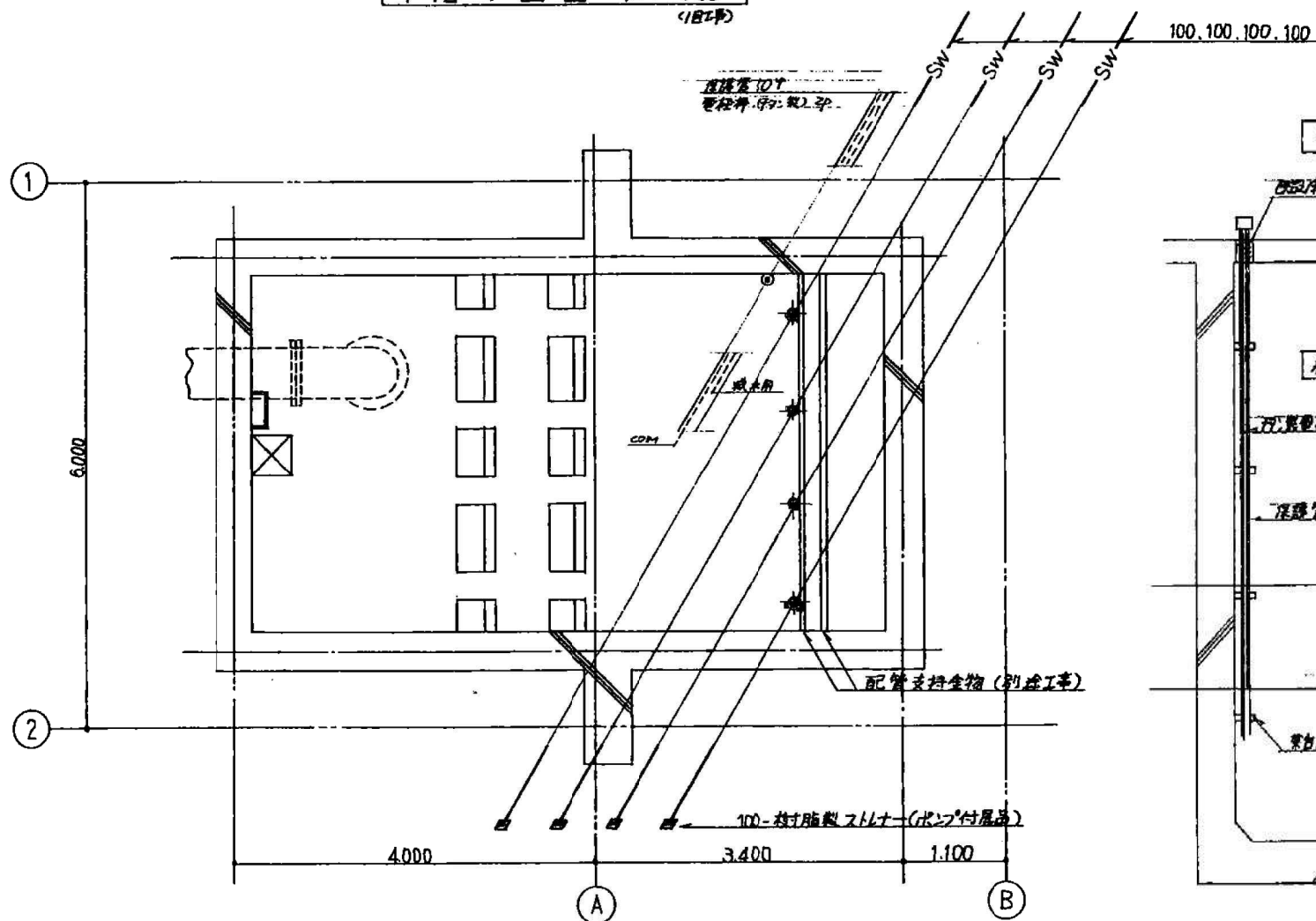


据 付 図

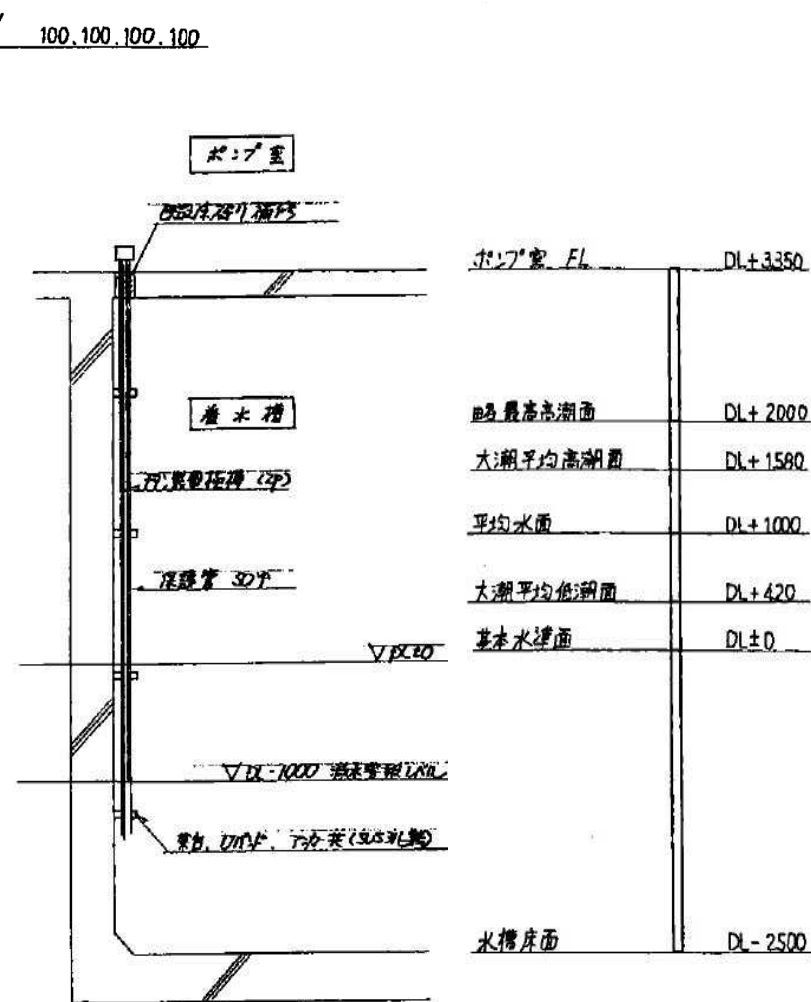


- (注記)
1. 材質 特記なき場合 SS400
 2. 塗装 非特化化学物質型タールエポキシ樹脂塗膜 0.4mm 以上
フラッシュ付付属品: 非特化化学物質型タールエポキシ樹脂塗膜 2面塗り
 3. 電気防食措置 電気防食措置取付
 4. 鋼材のコーナ部は塗装に支障のないよう全て面取りする
 5. 寸法は全て上とりが寸法とする
 6. コンクリート $F_{cc} = 18N/mm^2$

1階平面図 S: 1/50
(1/250)

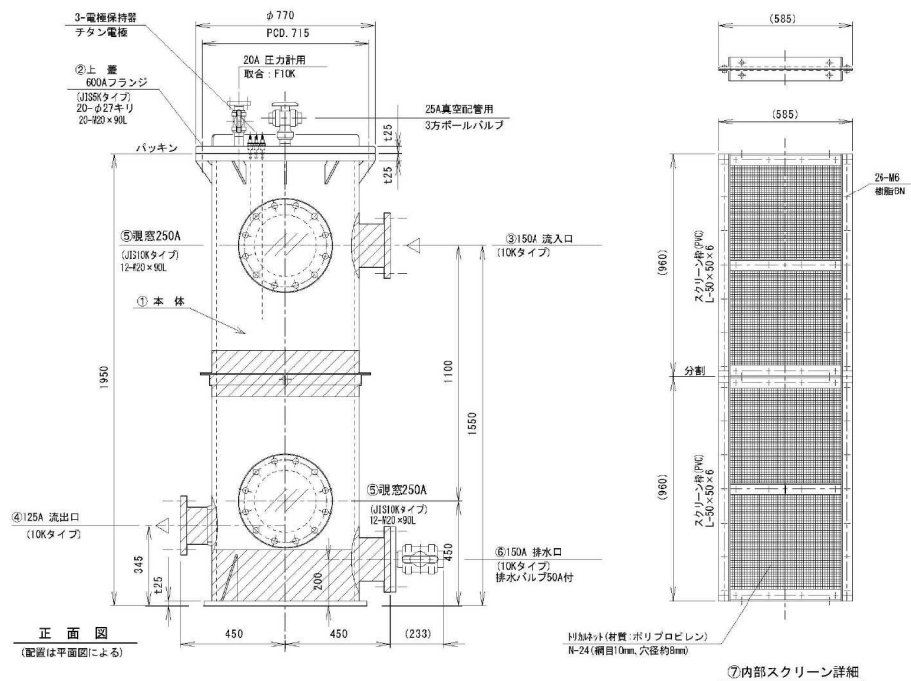
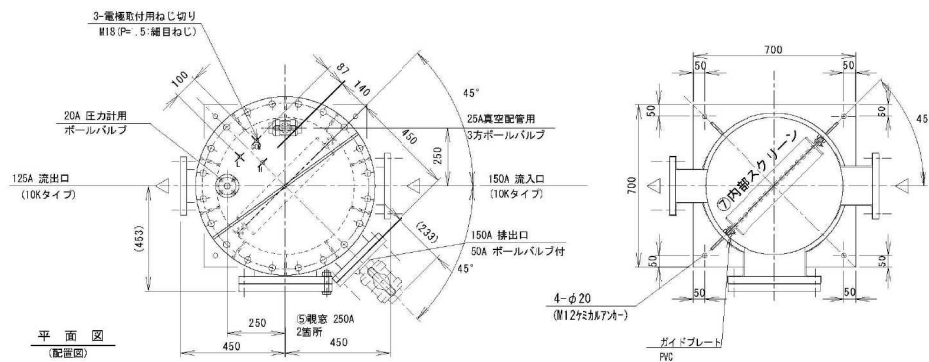


着水槽平面図 S: 1/50
(1/250)



着水槽・電圧降 断面図 S: 1/50
(3/250)

自吸タンク $S=1/15$



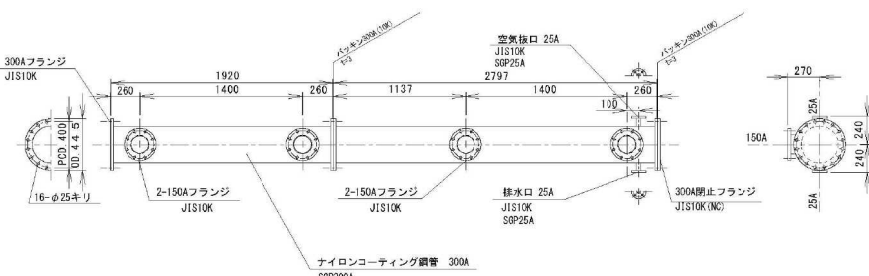
⑦	内部スクリーン	枠：PVC、スクリーン：PP-10(特注)	1	分割構造 (2分割)
⑥	排水口	150A (10Kタイプ) PVC	1	上ホブ500ml付
⑤	暖 意	250A (10Kタイプ) PVC	2	透視フタ付 (15)
④	流出口	125A (10Kタイプ) PVC	1	
③	流入口	150A (10Kタイプ) PVC	1	
②	上 蓋	600A (5Kタイプ) PVC	1	
	真空配管口	25A (3方ホブバルブ) TS	1	〔方ホブポート〕
	ゲージ配管口	20Aホブバルブ (ホフランジ) 鋼	1	
	電極保持器用ネジ切口	W16 P=1.5 (増目付)	3	電極：チタン
①	本 体	VU600A (PVC) 変形FRP構造	1	1-27ミルカミランカー
記号	名 称	サイズ・仕様等	数量	備 考

注記

1) 寸法()は参考寸法とする。

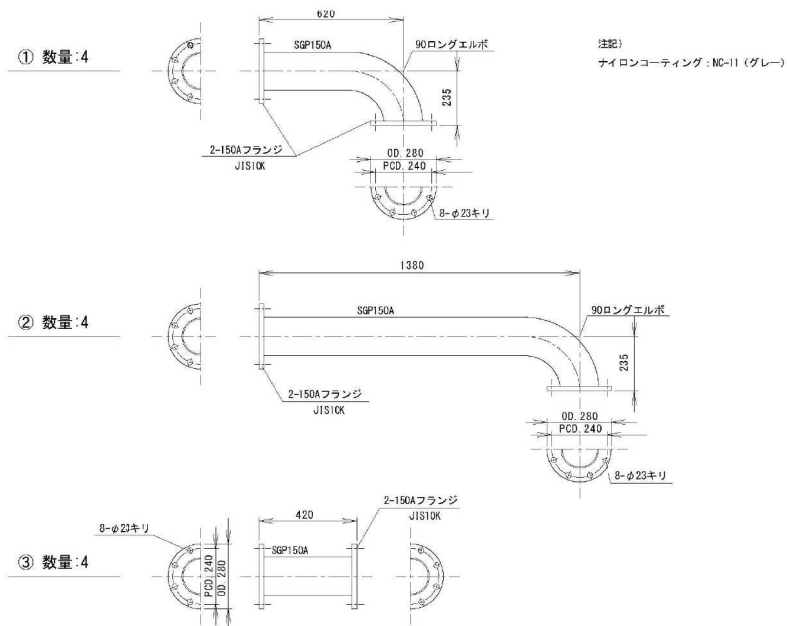
2)  要部FRP補強(4ply)

取水ヘッダー S=1/30



注記)
ナイロンコーティング: NC-11 (グレー)

ナイロンコーティング鋼管(ポンプサクシオン用) S=1/15



発注番号	工事名 増養殖研究所南伊豆庁舎機械設備新設その他工事		
調査番号 M-13	品名 自吸タンク・取水ヘッダー・ナイロンコーティング鋼管	単位 m	数量 1/30
発行 2014. 3月			